

沖縄産水産物流通促進事業

H28 採択 目詰まり解消プロジェクトの概要

No.	事業実施者名 (種別)	場 所	事業の内容 (下段：助成内容)
1	与那原・西原町 漁業協同組合 (協同組合)	与那原町	<p>組合で収穫されたヒジキの加工量に限度があり、品質低下や廃棄されることがあるため、新機器を導入し効率的な加工工程による生産性の向上を確保することで品質向上と販路拡大に繋げる。</p> <p>①加工機器（蒸気(貫流)ボイラー、横型スチーマー、回転式蒸気釜)</p>
2	一般財団法人沖 縄県水産公社 (水産団体)	糸満市	<p>ソデイカの水揚げ集中時期には冷凍倉庫が不足し、水揚げ待機または氷保管による変色や臭気の発生が課題となっているため、水産物収納用の冷凍設備を増設し鮮度劣化を解消することにより、漁業経営の向上及び流通拡大を進める。</p> <p>①加工機器・資材（冷凍設備(圧縮機、室内機、室外機)、防熱扉改修(モーター等)、凍結棚)</p>
3	伊平屋村漁業協 同組合 (協同組合)	伊平屋村	<p>離島であるための交通問題及びモズクの生産コスト上昇から、漁業者へ水揚げ規制をせざるを得ないまたは利幅が少ないなどの状況がある。そのため、島内での販売強化を目標とし、潜在需要の掘り起こし及び販売拠点をフェリーターミナル内直売店に移すことにより収益の期待できる販売体制への変革を行う。</p> <p>①加工機器（製麺機、シーラー機、スライサー、皮むき器、柵取りカッター）、②集出荷貯蔵販売等経費（冷蔵・冷凍ショーケース）、③ニーズ調査、販路開拓、商談等経費（調査費、イベント出展経費、旅費）</p>